

# 今年度の事業を振り返って...

～ 各グループ長よりひとこと ～

## ◆ 研修グループ長

木村 八重子

今年度の研修グループ事業として、昨年7月には海外研修との共催でシンガポールへ視察研修が行われました。近年シンガポール政府が力を入れている観光産業のセントーサ島を視察やシンガポール日本商工会議所訪問など現地視察を行うことにより得られたものは大きかったのではないのでしょうか。11月には、今年1月に復興20周年を迎えた神戸市被災地周辺を見学致しました。神戸市役所展望台ロビーより、当時の写真と照らし合わせながら、お話をいただきました。また、東遊園地にてマリナー像や希望の灯り、慰霊と復興のモニュメントを現地視察し、改めて震災の怖さや復興に向けての取組みの大切さを学ばせていただきました。

今後の事業においてもグループ一同努力し、企画していきますので、是非ご協力下さいますようお願い致します。

## ◆ 親睦グループ長

喜久川 清子

今年は、改選により新役員の皆様が就任され、親睦グループをスタートさせて頂きました。今年度は夏の納涼会と新年会の企画を運営させていただき事となり、グループ会を2回開催し、皆様と一緒に検討致しました。納涼会は昨年8月1日(金)雄琴温泉の花火に興奮し、親睦を深める事が出来ました。

恒例の新年会は魚寅楼で1月21日(水)開催致しました。橋川市長、伊藤会頭、金澤専務理事をお迎えし、ご祝辞を頂戴いたしました。津軽三味線の披露や今年もお花のプレゼントを用意させて頂き、念頭にふさわしい新年会になり、会員の皆様と有意義な時間を過ごす事が出来、終宴とさせて頂きました。

この一年間、会員の皆様のご参加とご協力にグループ一同感謝申し上げます。来年度もグループの皆様と共に喜んで頂ける企画を運営致しますので、よろしくお願い致します。

## ◆ 総務グループ長

棚橋 清子

女性経営者にとって自身の健康は第一の優先課題!!今年度の総務グループ事業として、先ず40代～80代までの女性が低い確率でかかりやすい乳がんについて、草津総合病院 乳腺外科部長 木下一夫先生を講師に迎え「正しく知ろう!乳がんのこと」をテーマに、総計を交えて詳しく講演していただき、早期発見さえすれば決して怖くない病気であることを学びました。

また、日本のどこかで毎日のように地震速報が流れる今日この頃、災害はいつどこで襲ってくるかわかりません。9月の防災月間にちなんで「たかしま災害ボランティアネットワークなまず」の方より防災や災害時の心得について啓発漫才とクイズで講演していただき笑いながらもしっかり勉強させていただきました。ただ、一般参加の講演会にさせていただきましたが、PR不足で数名の方のご参加だったのは残念で今後の課題です。

以上、今年度の事業も本誌くさぶえ発行と共に皆様にご協力のお陰で無事終わることができ、ほっとしております。来年度も皆様のご意見を基によりよき事業ができたらと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。一年間ありがとうございました。

## 編集後記

昨今では、原油価格が急落したり世界経済に大波乱が起きています。

今年こそは、日本経済の景気回復を願いつつ、私たち経営者も自身のスキルアップを磨き、常に前進して良き1年にして参りたいと思います。

本年も皆様の寄稿により、くさぶえを発行させていただき事ができました。ご協力をいただき、誠にありがとうございました。



## 新入会員募集中

只今、当女性会では新入会員を募集中です。詳細につきましては、草津商工会議所女性会事務局までお気軽にお問合せ下さい。

TEL 077-564-5201まで

入会資格

草津商工会議所会員の女性経営者、経営者の妻、女性従業員

年会費

24,000円 (前期後期に分けて納入)

主な事業

各種資質向上研修会、先進地視察研修会 全国、近畿、県女性連の事業への参加

## 第43号 平成27年春号

草津商工会議所女性会会報  
発行責任者 ● 清水 節子  
編集 ● 総務グループ  
〒525-0032 草津市大路2丁目11-51  
TEL : 077-564-5201

# くさぶえ

## ごあいさつ



草津商工会議所女性会  
会長 清水 節子

平成26年4月9日、草津商工会議所女性会定期総会に於いて、新会長に推薦を頂きましてから、駆け足のよう、月日

が経ちました。会員の皆様には、ご支援・ご協力をいただき、お陰さまで今日まで順調に事業が進んでまいりました事、改めてお礼申しあげます。

6月の正しく知ろう!乳がんのことでは自己検診方法を学び、命の尊さを改めて感じました。7月には30周年記念事業として、海外研修シンガポールへ参加者11名で行って参りました。シンガポール日本商工会議所訪問や研修では、進歩する日本企業と今後の展望について学び、環境・観光先進地の勢いに圧倒されました。8月納涼会では、琵琶湖グランドホテルにて雄琴花火大会を鑑

賞し、会員相互の親睦も深まり良い意見交流会となりました。

9月の講演会「災害時の対応と心得」では、お二人方の掛け合い談話で楽しく学び、また食品の備蓄は3日分から1週間分と現在では必要となる事を知りました。11月神戸市被災地周辺に視察研修会に行きました。震災当時の状況、復興までの街づくりなど、大いに参考となり、又改めて震災の怖さを感じました。平成27年1月には恒例の新年会も開催され、会員結束を深める大変充実した事業となりました。会員の皆様には、様々な事業を企画していただきました事、ご参加、ご協力をいただき、本当にありがとうございました。

さて、昨年12月には、アベノミクスの評価を問う衆議院選もあり、消費税等、私達の経営に影響在るのかは、まだまだ予断の許されないところです。しかし、ノーベル物理学賞に青色LEDを開発されました赤崎氏、天野氏、中村氏の皆様には日本の未来を明るく、景気を上向きにしてくれる事と思います。

最後になりましたが、本年も会員の皆様のご協力をいただきながら、活動の輪を広げ、女性会がますます発展しますことを祈っております。今後もご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

## 平成26年度の取り組み

### (草津商工会議所女性会事業)

- 4月9日(水) 草津商工会議所女性会 定期総会
- 6月23日(月) 総務グループ事業 研修会 テーマ:「正しく知ろう!乳がんのこと」 講師:草津総合病院 乳腺外科 部長 木下一夫氏
- 7月8日(火)～11日(金) 海外視察研修 シンガポール
- 8月1日(金) 親睦グループ事業 納涼会
- 9月9日(火) 総務グループ事業 講演会 テーマ:「災害時の対応と心得」 講師:たかしま災害支援ボランティアネットワークなまず 太田 直子氏
- 11月26日(水) 研修グループ事業 神戸震災学習支援視察
- 1月21日(水) 親睦グループ事業 新年会

### (滋賀県商工会議所女性会連合会事業)

- 6月9日(月) 定時総会 於:やす井
- 9月16日(火) 研修会 テーマ:「琵琶湖と人の暮らしをつなぐ八幡堀について」 講師:ハートランド推進財団 理事 川端 五兵衛氏

- 10月2日(木) 福島県商工会議所女性会連合会交流事業
- 10月15日(水) 視察研修会 新江州(株)、黒壁周辺街並み散策

### (全国商工会議所女性会連合会事業)

- 10月2日(木) 全国商工会議所女性会連合会 神戸全国大会 於:神戸ポートピアホテル

### (近畿商工会議所女性会連合会事業)

- 5月23日(金) 近畿商工会議所女性会連合会総会 大阪大会 於:帝国ホテル大阪

「笑って減災なまず流 ～災害時の対応と心得～」

～総務グループ事業～ 講演会

総務グループ ● 石本 恵津子

9月9日、総務グループ事業として、ホテルポストンプラザ草津に於いて笑って減災なまず流「災害時の対応と心得」を開催致しました。

年間60回以上県外でも「備えと構え」をテーマに講座・研修をされているたかしま災害支援ボランティアネットワークなまずの太田直子氏を講師としてお迎えしました。

楽しい漫才や腹話術に思わず魅入られながら、忘れがちな普段からの備えと心構えの重要性を改めて意識させて頂きました。

メンバーさんのご家族手作りの大きな布製紙芝居では、もしも地震が起こった時にどうすれば良いかを分かりやすく説明して下さり、最後には参加者全員で防災の替え歌を歌いました。

2001年にグループを結成され、その後も災害が起こる度にそれを教訓として活かし、色々な方法で伝える活動をされている素晴らしさに、感銘を受けました。私たちもまずは家庭から、そして地域へと伝えていければと思います。



「阪神・淡路大震災から20年」

～研修グループ事業～ 神戸市役所、東遊園地周辺 視察

研修グループ ● 井上 秀子

11月26日、研修グループ事業として、震災学習支援ガイドより神戸東遊園地周辺を現地視察いたしました。阪神・淡路大震災から、早くも20年が経過し、被災した神戸の町は見違えるように復興し当時の面影はほとんど残っていないように感じました。しかし、東遊園地にて、震災の記憶として傷跡が残るマリーナ像、慰霊と復興のモニュメント等を実際に見学し、改めて大震災に対しての心構えの大切さや自然の力の大きさ、怖さを感じました。また、ボランティアガイドによる震災当時の事、復興までの街づくりについての説明を受け、助け合いの心や思いやり、ボランティア精神を学ばせて頂きました。大変有意義な視察研修になりました。



「会員皆様と親睦を」

～親睦グループ事業～ 納涼会

親睦グループ ● 山本 善美

8月1日親睦グループ主催で雄琴の花火大会に参加者19名のもと琵琶湖グランドホテルにて開催させていただきました。

今まで花火は何度か近くで見ましたが、今回は本当に真上で上がり皆様一同こんなに近くで見るとは初めてという声とあまりの美しさに感嘆の声があがりました。

寝転びながら花火を見る事など本当に無い事で終了後、自分の足元を見ると灰が少しついていました。

この花火の綺麗さは一生心に残るのではないかと思います。程素晴らしい光景でした。

今年一年ご協力ありがとうございました。これからもどうぞ宜しくお願い申し上げます。



「第46回全国大会 ～神戸～」

10月2日、全国商工会議所女性会連合会 神戸大会が開催されました。329女性会、1538名の参加者で、「限りない可能性を求めて～兵庫・神戸から」をテーマに、全国の女性経営者の交流の輪を広げることができました。



「第26回近畿大会 ～大阪～」

5月23日、近畿商工会議所女性会連合会総会 大阪大会が開催されました。

近畿一円の女性経営者が一堂に会し、情報交換や交流を行いました。

「近畿は1つ」を合言葉に依然続く厳しい状況を近畿の女性会メンバーが結束して乗り越えようと、決意を新たにしました。



新入会員ご紹介



有澤 タ子さん

事業所  
ソニックエステ  
ホテル  
(サービス業)



井上 友紀子さん

事業所  
(株)クサツエストピア  
ホテル  
(ホテル業)



白井 喜美江さん

事業所  
(有)シライ  
(サービス業)



南 博子さん

事業所  
ホテル  
ポストンプラザ草津  
(ホテル業)

「創立30周年記念事業 ～inシンガポール」

● 多々良 世津子

平成26年7月8日から11日にかけて、経済成長の発展が著しいシンガポールを11名で訪問いたしました。シンガポールは、マレーシアに隣接するシンガポール島と周辺の島々を領土とする国家です。人口密度はモナコに続き世界で2番、東南アジアと東アジア、ヨーロッパや中東、オーストラリア等を結ぶ交通の要衝であることから、東西貿易の拠点として古くから繁栄し、海産物産業が発達しました。

視察は、シンガポール日本商工会議所を訪問し、事務局長である長尾氏より「経済の概要と商工会議所の取り組み」について説明いただきました。

また、カジノ併設総合リゾート、マリーナ・ベイ・サンズは3棟のタワーの最上階にプールが有名で、2561室を要し、約12,000名のスタッフで運営されています。目覚ましい開発に伴い、野生動物の住家である熱帯雨林が、消えていく事が悲しく、残念に思いました。

観光産業の一環として、セントーサ島の視察では、水族館や昆虫館、スカイタワーやリゾートホテル、ユニバーサルスタジオ、大型カジノ施設の建設により、ますます発展し、世界各国からの観光客が見込まれます。

今回の女性会事業は、グローバル化にともない、海外視察は資質向上の観点から大変有意義であると感じております。尚、参加の皆様には、この場をお借りいたしましてお礼申し上げます。ありがとうございました。

